

第19回建設業経理士検定試験 1級原価計算

〔第1問〕 解答にあたっては、それぞれ200字以内（句読点を含む）で記入すること。

問1

手待時間とは、停電で作業ができないため待機している時間や、工具の手配が不良のために作業ができずに待機している時間など、工員の責任以外の原因によって作業ができない状態にある遊休時間をいう。手待時間は、すべて賃金支払の対象になる。臨時的、偶発的な原因によって生じた手待時間に対して支払われた賃金は非原価であるが、経営管理者の管理可能な原因によって生じた手待時間に対し支払う賃金は、間接労務費となる。

問2

原価改善とは、施工段階において、標準原価の前提である設計や施工諸条件をより効率的なものに変更し、標準原価を下回る原価水準を達成するための原価管理をいう。一方、原価維持は、施工段階において、原価企画による目標原価を標準原価とした上で、実際原価がその標準原価を大きく逸脱しないようにするための原価管理である。よって、原価改善は、原価維持の前提となる標準原価を改善して変更する点で相違することになる。

〔第2問〕

記号（AまたはB）

1	2	3	4	5
B	A	B	A	A

〔第3問〕

問1 運転1時間あたりの損料額 ￥

供用1日あたりの損料額 ￥

問2 甲現場への配賦額 ￥

乙現場への配賦額 ￥

問3 ￥

記号（AまたはB）

〔第4問〕

問1 ￥

問2 ￥

問3 ￥ 記号（XまたはY）

第19回建設業経理士検定試験 1級原価計算

〔第5問〕

問1

完成工事原価報告書	
自 平成×5年3月1日 至 平成×5年3月31日	
島根建設工業株式会社	
(単位：円)	
I 材料費	693,350
II 労務費	388,710
III 外注費	435,520
IV 経費	493,558
(うち人件費	278,578)
完成工事原価	2,011,138

問2

¥

1,249,353

問3

① 材料副費配賦差異

¥

425

記号 (XまたはY)

X

② 重機械部門費予算差異

¥

330

記号 (同 上)

Y

③ 重機械部門費操業度差異

¥

2,120

記号 (同 上)

X